

2020年2月1日

保険薬局 各位

島根大学医学部附属病院
肝臓内科・薬剤部

肝細胞がんを用いる経口抗がん剤を対象としたトレーシングレポートの運用について

平素より、院外処方箋の応需およびトレーシングレポートの運用にご協力いただきありがとうございます。

さて、近年、肝細胞がんに対してレンバチニブなど経口抗がん剤が使用されるようになりました。その多くは、院外処方箋により保険薬局で調剤され、患者が自宅で服用することになるため、自宅での服薬状況や副作用確認が非常に重要となります。

そこで、当院入院中に下記の3薬剤を開始した患者を対象に、下記の手順で退院後のかかりつけ薬局と当院との間での情報連携を行いたいと考えています。各保険薬局の薬剤師の皆様には調剤時に服薬指導などの薬学的管理を実施していただいた後、次回外来受診日の中間日を目安にテレフォンプォローアップを行っていただき、アドヒアランス・副作用発現状況・副作用対策の実施状況などについて薬学的な管理を行うことで、より安全に薬物療法を実施できるようサポートしていただきますようお願いいたします。薬局から当院へいただいた情報は、医師・薬剤師が対応し、必要に応じて受診勧奨などを行います。

つきましては、本運用について薬局内で周知のうえ、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

記

対象薬剤	レンバチニブ（商品名：レンビマ®） ソラフェニブ（商品名：ネクサバル®） レゴラフェニブ（商品名：スチバーガ®）
対象診療科	肝臓内科
テレフォンプォローアップ時期	次回受診日までの中間日を目安
トレーシングレポート書式	添付の書式を使用してください 下記 URL からダウンロードも可能です https://www.shimane-u-ksb30.jp/report200201
FAX 送信先	0853-88-3042（医師クラーク室）
運用開始日	2020年2月1日

【テレフォンプォローアップの流れ】

- ① 入院中：抗がん剤服用開始（病棟薬剤師による服薬指導）
- ② 退院まで：病棟薬剤師よりかかりつけ薬局へ FAX または電話にて連絡
- ③ 外来受診：保険薬局薬剤師による調剤・服薬指導
- ④ 次回受診日までの中間日：保険薬局薬剤師によるテレフォンプォローアップ
聴取内容をトレーシングレポートに記載して FAX 送信
当院から保険薬局への FAX 返信
- ⑤ 2 回目受診以降も同様の手順（③～④）で実施する

問い合わせ先：

TEL 0853-20-2472（薬剤部 小川）

TEL 0853-20-2721（肝疾患相談・支援センター 山口）